

著書・論文等一覧(記入例)

番号	年 月	著 書 ・ 論 文 等 (出版社・頁数等)
		著 書
1	1990年 5月	(分・共) 日立次郎・茨城太郎「明治時代の茨城県美術一岡倉天心と六角堂」 阿見三郎(編)『茨城の歴史と文化』(〇〇出版社)65-85頁.
2	1996年 4月	(単)“Assessing attachment in Ibaraki,” <i>Interdisciplinary Assessment of Ibaraki</i> , 165pp.
番号	年 月 (西暦で記す)	和文の場合、以下の(1)～(6)を、区切り記号や改行なしで連記する。 (1) 分担・共単著の別：分担単著の場合(分・単)、分担共著の場合(分・共)、単著の場合(単)とする。 (2) 著者名：単著の場合著者名は省略し、共著の場合は著者名を「・(中黒)」で連記し、自分の名前に下線を付す。共著者多数の場合は可能な範囲で省略する(例：〇〇他△名のうち□番目)。 (3) 題名：「題名」とする。 (4) 書名：編者名(編)『書名』とする。 (5) 出版社：(出版社)とする。 (6) 頁：頁始め- (半角のダッシュ) 頁終わり、あるいは総頁数。 (7) 行末：行末は「. (全角ピリオド)」を付す。
番号	年 月 (西暦で記す)	英文の場合、以下の(1)～(5)を、「(半角カンマ)」で区切る (1) 共単著の別：共著の場合(共)、単著の場合(単)とする。 (2) 著者名：単著の場合著者名は省略し、共著の場合は著者名を「(半角カンマ)」で区切って連記し、自分の名前に下線を付す。共著者多数の場合は可能な範囲で省略する。 (3) 題名：“題名”とする。 (4) 書名：書名(イタリック)とする。 (5) 頁：pp. 頁始め-頁終わり(例：pp. 1-10)、あるいは総頁数(例：165pp.)。 (6) 行末：行末は「. (半角ピリオド)」を付す。
		学 術 誌 論 文
1	2000年	(共)Mito, H. Hitachi, J. <u>Ibaraki</u> , T. and Ami, S,“The dialect of Ibaraki” <i>Journal of Ibaraki Science</i> ,Vol.100,No.6,pp.437-443.
2	2003年 5月	(単)「茨城の言語—そのイントネーションと魅力」『茨城』(〇〇書店)第14巻第5号, 34-39頁.
番号	年 月 (西暦で記す)	和文の場合、以下の(1)～(6)を、区切り記号や改行なしで連記 (1) 共単著の別：共著の場合(共)、単著の場合(単)とする。 (2) 著者名：単著の場合著者名は省略し、共著の場合は著者名を「・(中黒)」で連記し、自分の名前に下線を付す。共著者多数の場合は可能な範囲で省略する(例：〇〇他△名のうち□番目)。 (3) 題名：「題名」とする。 (4) 誌名：編者名(編)『誌名』とする。 (5) 出版社(者)：(出版社(者))とする(学会名等も出版者とする)。 (6) 巻号頁：第1巻第2号, 頁始め-頁終わり(例：1-10頁)。 (7) 行末：行末は「. (全角ピリオド)」を付す。
番号	年 月 (西暦で記す)	英文の場合、以下の(1)～(5)を、「(半角カンマ)」で区切る (1) 共単著の別：共著の場合(共)、単著の場合(単)とする。 (2) 著者名：単著の場合著者名は省略し、共著の場合は著者名を「(半角カンマ)」で区切って連記し、自分の名前に下線を付す。共著者多数の場合は可能な範囲で省略する。 (3) 題名：“題名”とする。 (4) 誌名：誌名(イタリック)とする。 (5) 巻号頁：Vol. 1, No. 2, pp. 頁始め-頁終わり(例：pp. 1-10)とする。 (6) 行末：行末は「. (半角ピリオド)」を付す。
		国 際 会 議 論 文
		上記、学術誌論文を参考に記載
		学 (所) 内 報 告
		上記、学術誌論文を参考に記載
		そ の 他
上記の業績：著書 編、学術誌論文 編(最近5年 編)、国際会議論文 編、学(所)内報告 編、その他 編		業績総数 編